



# Tea pairing® Ambassador Project

SOBO Co.,Ltd.  
CEO Tsutomu Nishimura  
京都市東山区小松町594-7  
075-708-6988  
mavo@sobo.co.jp

# Tea pairing® Ambassador Official



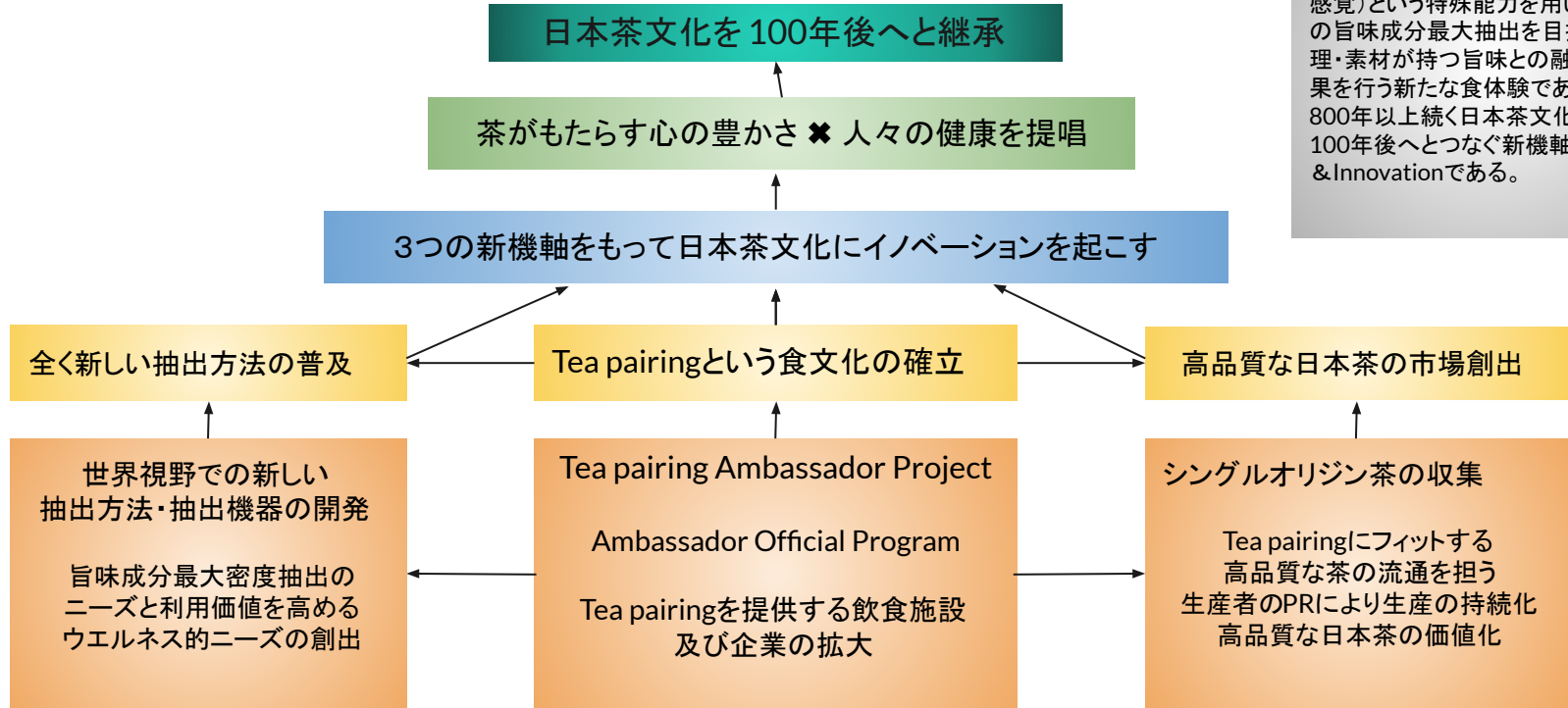
Ambassador Official Programを受講後、Tea pairingを基準のクオリティーにてお客様へ提供。

Tea pairingを文化として取組み共に発信下さる飲食店舗、企業へ授与させていただく称号。

基準の条件に達した時点で、Ambassador Officialとして認定。Ambassador Official店として

「on-line茶論」「書籍」「WEB」にて掲載。その他Ambassadorだけの特典や優待権を付与。

# Tea pairing事業の目的 日本茶 Innovation



西村が考えるTea pairingとは

高品質な日本茶とシナスタジア(共感覚)という特殊能力を用いて、特有の旨味成分最大抽出を目掛け、料理・素材が持つ旨味との融合相乗効果を行う新たな食体験である。800年以上続く日本茶文化を100年後へとつなぐ新機軸 & Innovationである。

# Ambassador Official Program

一般では入手できない厳選された素材のご提供と プロ仕様の抽出レクチャーを行い、スピーディに導入実践できる様 支援するプログラム

## 申込

- ・Tea pairingを導入したい 飲食店及び企業向け講座
- ・施設単位での契約  
施設内で複数名受講可能
- ・受講費  
275,000円税込
- ・Ambassador キット込み  
厳選茶葉とブレンド素材  
使用機材ティープレス等  
コンプリートし送付
- ・テキスト及びレシピ送付

## 受講

- ・オンライン講座  
自由な時間で受講できる
- ・オンラインサロン視聴  
月額3,000円6ヶ月無料  
Tea pairingに関する  
レアでタイムリーな  
情報にて知識を深める
- ・貴店のTea pairing  
コンサルティング
- ・Ambassador価格にて  
厳選茶葉・素材の購入可

## 導入

- ・Tea pairing提供開始
- ・カスタマーサービスによる  
質疑応答
- ・お披露目イベントや  
セミナーを貴店にて  
開催
- ・Ambassador価格にて  
茶葉・素材の継続供給
- ・Ambassador Official店  
にて飲食代5%優待

## 認定

### Official店認定条件

- ・Tea pairing販売累計額の  
利益が、初期費用25万円 に  
達する
- ・レポートご提出
- ・ベーシックティー3種の  
提供を継続
- ・オンラインサロンWEB・書籍  
掲載  
オンラインサロンメンバー 限  
定イベント開催
- ・認定店舗としての  
ディプロムを贈呈

# Ambassador Official Program 受講申込について

## ◆講座について

2021年10月末日まで 京都祇園MAVO∞Tea pairing Labにて講座実施。

6時間の対面講座。1施設2名様までご参加可能です。開催随時。

オンライン講座準備中にて、配信決定後はオンライン受講となります。

対面講座受講の場合も、オンライン講座にて繰り返し復習頂けます。

## ◆受講対象について

飲食店向けにスピーディな導入が出来る講座となっております。

飲食や茶業に関わる業種全ての方、現在飲食業勤務でなくても

Tea pairing技術を習得されたい方、普及活動にご賛同頂ける方は

どうぞお申込み下さい。

お茶やフードに関する知識がなくてもご参加頂けます。

## ◆受講費について

275,000円税込

ティーペアリングの材料 Ambassadorキット70,000円相当込。

受講日までにお振込みまたは受講当日にクレジットカード決済も可。

厳選した茶葉やブレンド素材の追加購入は特別価格にてご提供。

## ◆オンラインサロンについて

Tea pairingの情報を発信するオンラインサロンを準備しております。

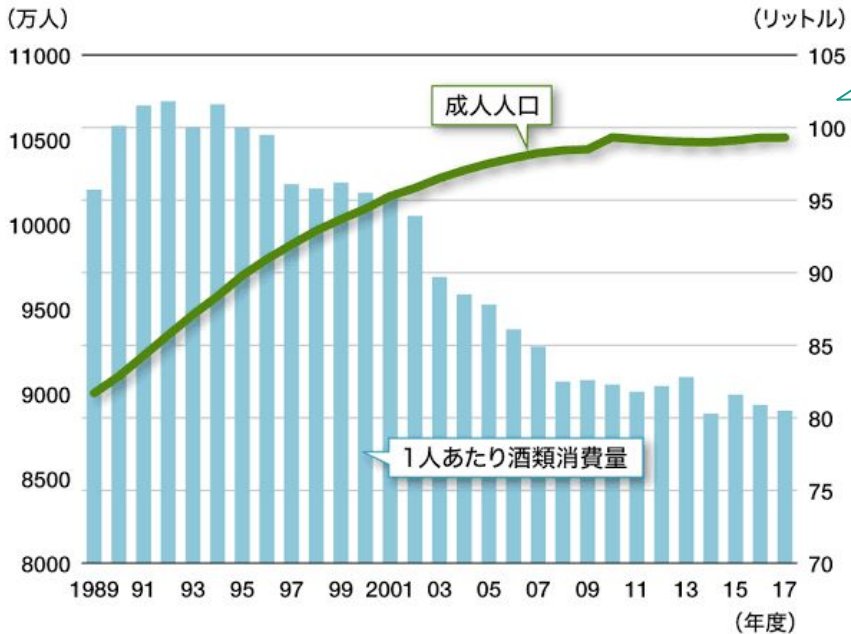
受講者は 月額3,000円半年間無料 以降更新制。

新しいレシピ 各Ambassador Official店の情報 茶の知識 生産者の

情報 ホリスティック視点での活用法 コラボライブなど配信予定。

# アルコール需要

## 成人人口と1人あたり酒類消費量

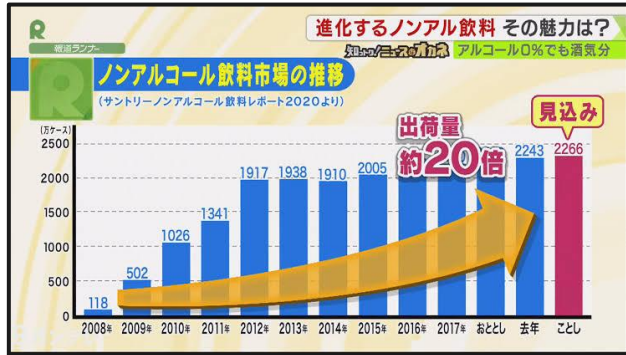


アルコール消費量の減少は **成人人口が増える中**2000年を機に大きく減少。  
次世代の若者にとって**アルコール離れは否めない**状況となっています。  
そこでアルコールから移行され注目を浴びているのは「**ノンアルコール**です」

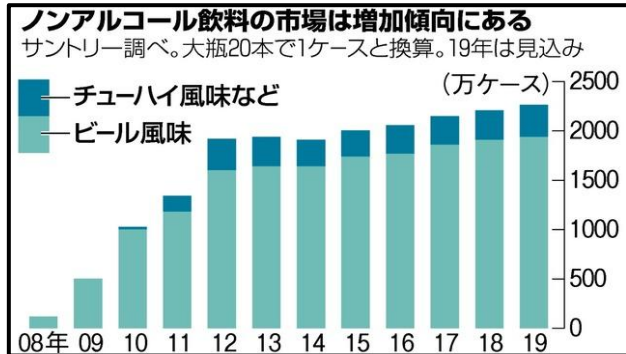


## フランスの一人あたりのワイン消費量

# ノンアルコール需要



ノンアルコールの需要は毎年上昇。ノンアルコールビールを中心に徐々にその他カクテルなどの増加も確認できるが、まだまだノンアルコールビールが主でありその他のノンアルコールは開拓されていないことが確認されます。

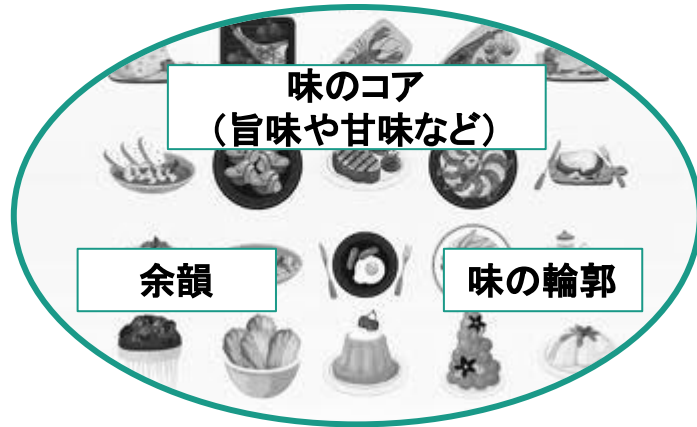


「TEA PAIRING」誕生

# なぜTea pairingに日本茶を選ぶのか

料理に合わせるための要素を備えた飲料が日本茶であることを発見

PAIRINGに必要な効果は？



日本茶固有のアミノ酸成分  
テアニンの旨味が味のコアとなる

成分密度を高めウォッシングではない嗜む飲料となる

焙煎茶や発酵茶のメイラード  
反応など個性が豊富

ハーブやスパイス・ドライフルーツ  
などをブレンドし味わいを操作できる



# Tea pairing『3大メリット』

ホリスティック効果



ノンアルコール部門での売上



TEAを目標とした集客効果



# ホリスティック効果

## ホリスティック効果



### テアニン

免疫力を上げる

カフェインによる覚醒作用を穏やかにしリラックスさせる

### カテキン

抗酸化作用により活性酸素が脂質と結びつき過酸化脂質になるのを緩和すると考えられている。また脳梗塞、認知症の予防。糖尿病の改善にも効果があると研究結果が出ている。

他にも**抗菌**や**抗ウイルス成分**があるとされおり**コロナ対策**への期待もされている

その他**ビタミンC**なども含まれる

# ノンアルコール部門での売上

## ノンアルコール部門での売上



アルコール需要低下により近年注目を集めている「ノンアルコールドリンク」モクテルなども注目されているがその中でも日本が生産国である「**日本茶**」を用いたもののがかなり注目されています。MAVO<sup>∞</sup>が8年かけて手がけた「Tea pairing」は雑誌、メディアにも取り上げられ、当店ではアルコールに代わるドリンクの主軸となり売上の構成を担っています。

そのロジック、抽出法をお伝えし、多くの飲食店の皆さまにもスムーズに導入いただける様な講座を開始致します。

# Tea pairingを目掛けた集客効果

## TEAを目掛けた集客効果



「お酒が苦手」「運転でにご来店」「未成年」様々なシチュエーションがご来店されるお客様にはあると考えられます。  
そこでお酒と同じ、**或いはそれ以上に楽しめる**ノンアルコールのドリンクが提供されるお店とそうでないお店ではお客様の来店動機に大きく差が生まれます。またコロナ禍においては、アルコール販売自粛要請の期間等もあり、ノンアルコールの充実は急務となっています。

【Ambassador】認定店舗は「on-line茶論」「書籍」「WEB」などに掲載致します。Tea pairingが注目されることで、認定店舗への注目やアクセスが増えていく事が予想されます。

# Tea pairingがもたらした実績

MAVO【旧店舗】

- ・席数12席
- ・Dinnerのみ
- ・価格6000円
- ・コスト20%~25%
- ・週5日営業

一日の売上/平均Tea pairingのオーダー5名~7名  
 $5名様 \times 6000円 = 30,000円 \Rightarrow 1日の売上$

1週間の売上/ $30,000 \times 5日営業 = 150,000円$

1ヶ月の売上/ $150,000 \times 4週間 = 600,000円$

1年間の売上/ $600,000 \times 12ヶ月 = 7,200,000円$



5年間のTea pairing提供が生み出した経済的効果  
 $\Rightarrow 7,200,000 \times 5年間 = 36,000,000円$ の売上  
 $36,000,000 \times \text{コスト}25\% = 27,000,000円$ の利益